

さくらのクラウドを使った シラサギ開発環境の準備

<https://www.sakura.ad.jp/>

DAY

2017/8/3

COMPANY

さくらインターネット株式会社

DEPARTMENT

コミュニティマネージャー

NAME

法林 浩之



 Facebook 法林 浩之

 Twitter @hourin

どんな人？

- ・日本UNIXユーザ会 幹事
- ・フリーランスエンジニア
- ・さくらインターネット コミュニティマネージャー
- ・くわしくは「法林浩之」で検索

さくらでやっていること

- ・当社主催イベントの運営
- ・社外イベント対応(協賛/出展/登壇/取材など)
- ・ほとんど毎週試合してる

インターネットインフラの提供を事業ドメインとし、 大阪、東京、北海道の3都市に5つのデータセンターを展開

1996 ● さくらインターネット創業

1996年12月に現社長の田中邦裕が、舞鶴高専在学中に学内ベンチャーとして創業。

1999 ● 株式会社を設立

・最初のデータセンター開設

1999年8月に株式会社を設立。10月には、第1号となるデータセンターを本町に開設。

2005 ● 東証マザーズ上場

2005年10月に東京証券取引所マザーズ市場に上場。

2011 ● 石狩データセンター開設

2011年11月、北海道石狩市に国内最大級の郊外型大規模データセンターを開設。

2015 ● 東証一部に市場変更

2015年11月に東京証券取引市場第一部に市場変更。



会社概要

商 号	さくらインターネット株式会社
本 社 所 在 地	大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 35F
設 立 年 月 日	1999年8月17日 (サービス開始は1996年12月23日)
上 場 年 月 日	2005年10月12日(マザーズ) 2015年11月27日(東証一部へ市場変更)
資 本 金	22億5,692万円
従 業 員 数	495名(連結) (※2017年3月末)

新しい社会のインフラを支えながら、最先端のサービスを構築してゆく

<h3>レンタルサーバ</h3>  <p>さくらのレンタルサーバ さくらのマネージドサーバ</p> <p>1台のサーバを複数の契約者で共有または占有することができ、管理はさくらインターネットに任せて使うサービス</p> <p>1台を共有 1台を占有</p> 	<h3>VPS</h3>  <p>さくらのVPS</p> <p>仮想化技術を用い、1台の物理サーバ上に複数の仮想サーバを構築し、仮想専用サーバとして分けた領域の占有サービス</p>	<h3>クラウド</h3>  <p>高性能サーバと拡張性の高いネットワークを圧倒的なコストパフォーマンスで利用できるIaaS型パブリック・クラウド・サービス</p>	<h3>専用サーバ</h3>  <p>さくらの専用サーバ</p> <p>高性能で拡張性と信頼性の高いサーバをまるごと独占して利用することができ、自由にカスタマイズして利用可能なサービス</p> <p>1台～複数台</p> 	<h3>データセンター</h3>  <p>ハウジング リモートハウジング</p> <p>データセンター内にお客様専用のハウジングスペースを確保し、ネットワーク機器やサーバなどの機材を自由に置けるサービス</p>	<h3>新サービス</h3> <p> さくらのIoT Platform^β</p> <p>通信環境とデータの保存や処理システムを一体型で提供するIoTプラットフォーム・サービス</p> <p>https://iot.sakura.ad.jp/</p> <p> Arukaz HOSTING DOCKER CONTAINERS</p> <p>Dockerコンテナをマネージドされた環境へ、手軽・シンプルにプロビジョニング可能なサービス</p> <p>https://arukaz.io/</p>
---	---	---	--	--	--

サービスの主な利用用途

ウェブサイト運営、ブログ、インターネット・メール

ネットビジネス、電子商取引、動画・音楽配信、開発環境

エンタープライズ

会員制サイト、キャンペーン・サイト

SNS、ウェブ・アプリケーション、SaaS、ASP



高火力コンピューティング

<https://www.sakura.ad.jp/koukaryoku/>



- さくらのクラウドの概要説明(簡単に)
 - コンセプト
 - 特長
 - 主な機能
 - 料金
- さくらのクラウドを使ったシラサギ開発環境の準備
 - コントロールパネルの操作
 - スタートアップスクリプトを用いたサーバ作成
 - セットアップの完了確認



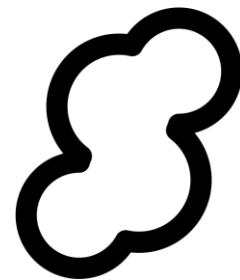
【質問】 さくらのクラウドを使ったことはありますか？

1. 使ったことがある
2. 他社のクラウドサービスは使ったことがある
3. サーバ管理はしているがクラウドは未経験
4. サーバ管理自体やったことがない

さくらのクラウドの 概要説明

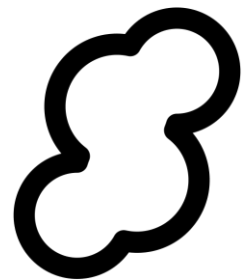


- **開発者志向のシンプルなクラウド**
 - 何の変哲もない IaaS 型クラウドを、圧倒的なコストパフォーマンスで提供
- **高い自由度**
 - 高性能サーバーをスケールアウト
 - ネットワークも自由に組める
- **仮想データセンターを操作**
 - 「インスタンス」よりも「サーバ」という概念を大切にしたい



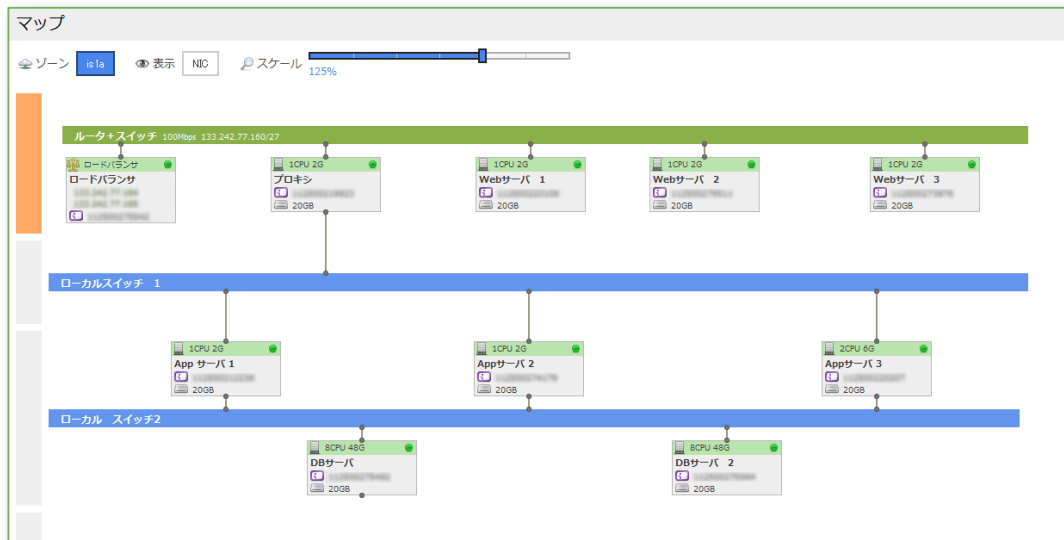
特長

- ✓ ブラウザからデータセンターを管理
- ✓ 構築スピードとシンプルな料金体系
- ✓ 高い操作性と充実の機能
- ✓ 信頼のクラウド基盤



さくらのクラウド
sakuracloud

ブラウザだけで仮想データセンターを操作



東京第1ゾーン、石狩第1・第2ゾーン、Sandbox を使い分け、
仮想サーバやスイッチを操作できます

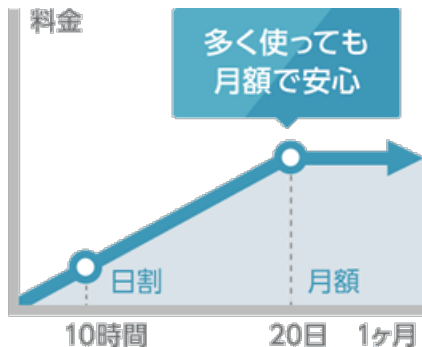


構築スピードと シンプルな料金体系

すぐにサーバを作成



初期費用無料



高い操作性と 充実の機能

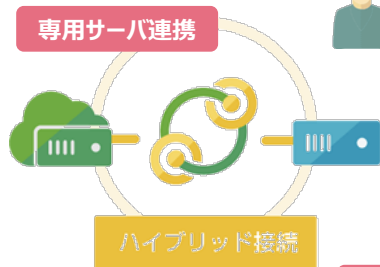
わかりやすいコントロールパネル



API



専用サーバ連携



VPS からの移行



さくらのVPS



さくらのクラウド
SAKURA CLOUD

信頼の クラウド基盤

堅牢な設備とセキュリティ



安定の高速ネットワーク

障害発生時のリスク回避

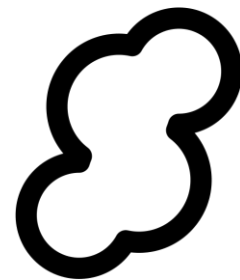


保守対応の運用負担を軽減



主な機能のご紹介

- ✓ IaaS型パブリッククラウド
- ✓ 豊富なオプションサービス群



さくらのクラウド
sakuracloud



サーバ/ディスク

- ✓ サーバ作成・プラン変更
(東京95種類、石狩43種類)
- ✓ ディスク追加・変更
- ✓ アーカイブ、ISOイメージ **UPDATE**
- ✓ スタートアップスクリプト …etc



ネットワーク

- ✓ スイッチ、ルータ+スイッチ
- ✓ VPC ルータ機能 **UPDATE**
- ✓ ブリッジ接続 (ゾーン間接続)
- ✓ ローカルルータ **NEW**
- ✓ 専用スイッチ …etc



セキュリティ

- ✓ インターネット VPN
- ✓ ファイアウォール機能
- ✓ SSL 証明書
- ✓ 改ざん通知
- ✓ WAF (SiteGuard Lite)



負荷分散

- ✓ ロードバランサ
- ✓ 冗長構成ロードバランサ
- ✓ ハイスペックプラン
- ✓ GSLB (広域負荷分散)



インターフェース

- ✓ コントロールパネル **UPDATE**
- ✓ コントロールパネル (英語版)
- ✓ さくらのクラウド API
- ✓ Saklient (APIライブラリ)
- ✓ Terraform for さくらのクラウド



アクセス制御

- ✓ コントロールパネルの二段階認証
- ✓ " ユーザ・アカウント機能
- ✓ " ユーザごとのアクセスレベル



オプションサービス

- ✓ DNS
- ✓ シンプル監視
- ✓ オブジェクト・ストレージ
- ✓ さくらのセールスアナリシス
- ✓ クラウド型メール配信サービス
- ✓ データベース・アプライアンス **UPDATE**
- ✓ ウェブアクセラレータ



サービス間接続

- ✓ ブリッジ接続
- ✓ ハイブリッド接続
- ✓ プライベートリンク
- ✓ ローカルルータ

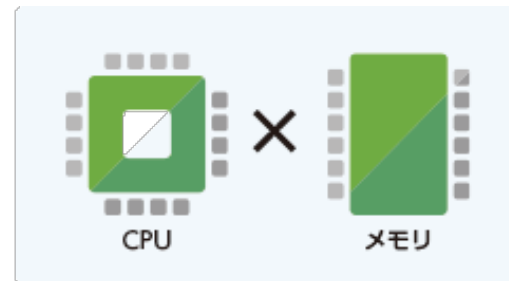
• サーバ

- 最大 36 コア、224 GB メモリまでの充実スペックを高品質低価格で実現
- 作成後にスケールアップ/ダウンも可能

• ディスク

- 複数のディスクを1台のサーバで利用できる
- コントロールパネルから接続や切断などの操作が可能

最適なプランが
見つかる
全 **95** 種類



ハイクラスは **CPU36コア / メモリ224GB**

容量重視の**標準プラン**

性能重視の**SSDプラン**



性能は一般的なHDDの

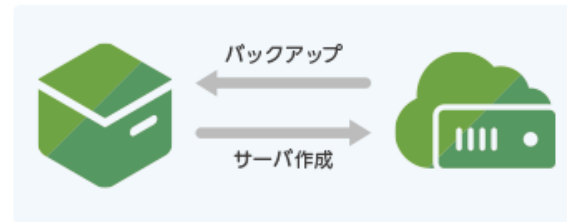
約2倍

約20倍

• アーカイブ

仮想サーバのディスクからイメージのバックアップを作成する機能と、サーバ新規作成時に利用可能なパブリックアーカイブ

NEW RancherOS 提供開始 (2017.4)



• スタートアップスクリプト

サーバ作成時、任意のシェルスクリプトを自動実行する機能

NEW Terraform for さくらのクラウド、SHIRASAGI提供開始 (2017.5)



• ISOイメージ

任意の ISO イメージをアップロードし、サーバの起動時に読み込める機能

NEW RancherOS / CoreOS 等、随時対応 (2017.5)



アップロード

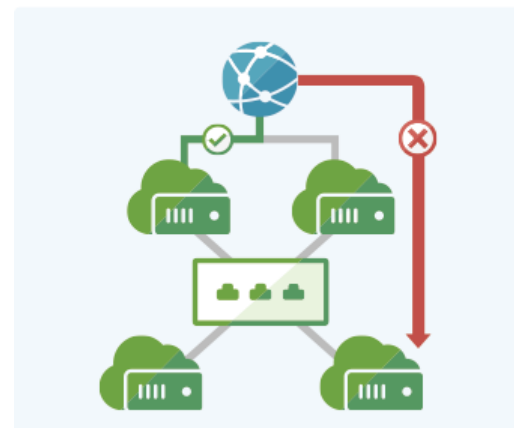


• スイッチ

- 物理ネットワーク上のスイッチと同じ感覚で使える仮想スイッチ
- ローカル IP アドレスしか持たず、インターネットに接続しないサーバを設置できるため、セキュアなプライベートネットワークを構築

• ルータ + スイッチ

- インターネットに接続可能なスイッチ
- グローバル側の IP アドレスや、広帯域ネットワークを利用できる



• ロードバランサ

- アクセス負荷の分散や、障害時のサイト継続のため、外部ネットワークからのアクセスを配下のサーバに分散
- シングル構成と冗長化構成を選択可能で広帯域向けハイスペックプランもあり

 [詳細ページを開く](#)

• GSLB(広域負荷分散)

- 複数のリージョンをまたいで負荷分散する仕組み
- 例：正常時は特定リージョン上のサーバに転送し、障害時は別のリージョンにトラフィックを転送する

 [詳細ページを開く](#)



• SSL証明書

- SSL サーバ証明書を使い、インターネット上での盗聴、なりすまし、改ざん等の危険性を回避

 [詳細ページを開く](#)

• 改ざん検知

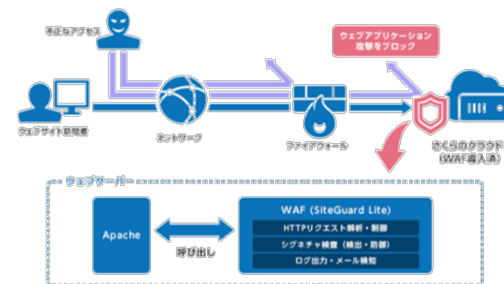
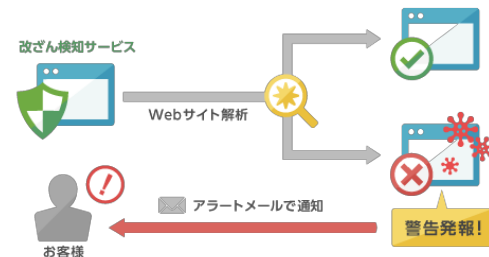
- Web サイトを毎日巡回して改ざんを確認し、緊急時の通知、自動切り替えを実施

 [詳細ページを開く](#)

• WAF

- Webアプリケーションの脆弱性からサーバを守る機能が、無償利用可能

 [詳細ページを開く](#)



• DNS

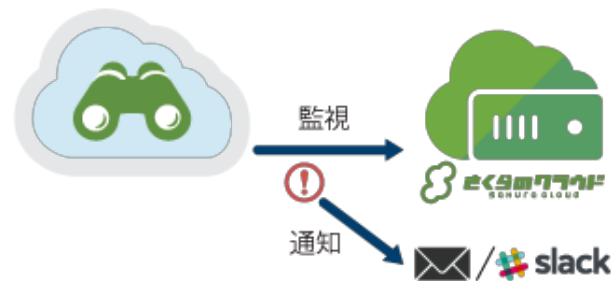
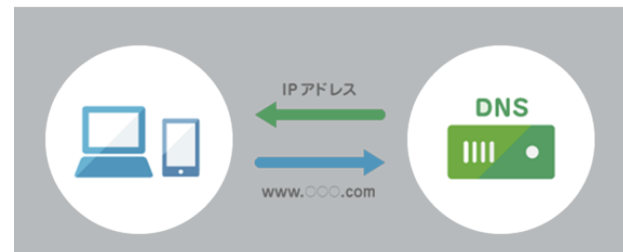
- ドメインのゾーン情報に含まれるレコードをコントロールパネルや API で管理できるので、脆弱性対策やバージョンアップなどの管理が不要
- クエリ数やトラフィック量による従量課金はなく、日割り料金から

 [詳細ページを開く](#)

• シンプル監視

- サーバ(PING)やサービス(HTTP/HTTPS等)を定期的に監視し、異常発生時にメール/Slackで通知
- さくらインターネットのネットワーク内を、無料で監視可能

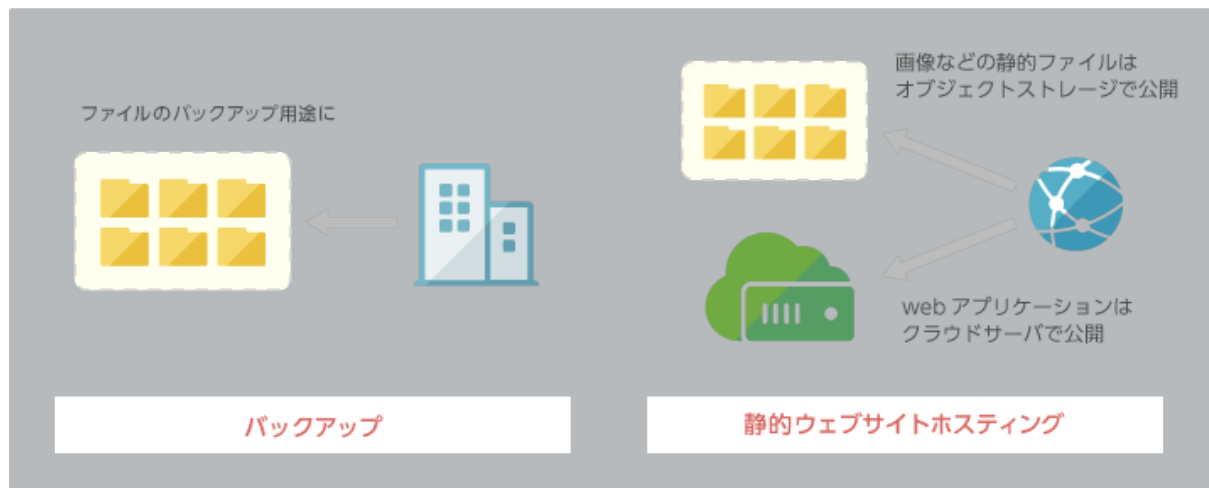
 [詳細ページを開く](#)



• オブジェクト ストレージ

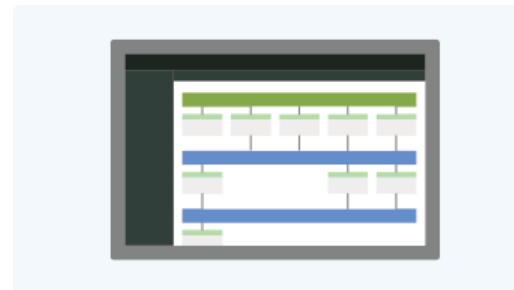
- オブジェクト単位（1byte～4TB）で保存したデータは、わかりやすいユーザーインターフェースかAPIで操作可能。保存データ容量は無制限で、キャッシュ機能を通じたコンテンツ配信の高速化にも最適

 [詳細ページを開く](#)



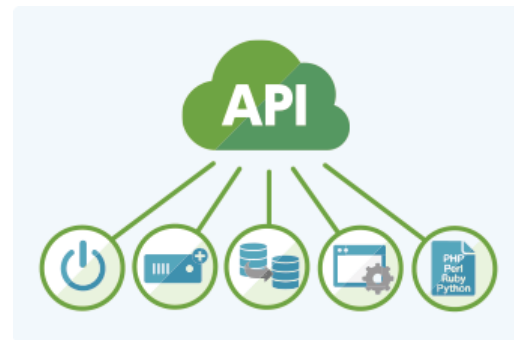
• コントロールパネル

- シンプルで直感的な操作が可能な Web UI
- マップ機能を使えば、サーバ、スイッチだけでなくクラウド上のネットワーク構成も簡単に把握



• API

- さくらのクラウド API やクライアント・ライブラリを通し、各種の操作をプログラミング的に行える



• マイグレーション機能

- さくらのクラウドは、さくらの VPS からディスクイメージをコピー可能です。
- VPS からコピーしたデータはアーカイブとして保存し、このアーカイブを使いクラウド上でサーバを起動できます。
- さくらのクラウドの「アーカイブ」のメニューから「追加」をクリックし、「VPSディスク」をお選びください。



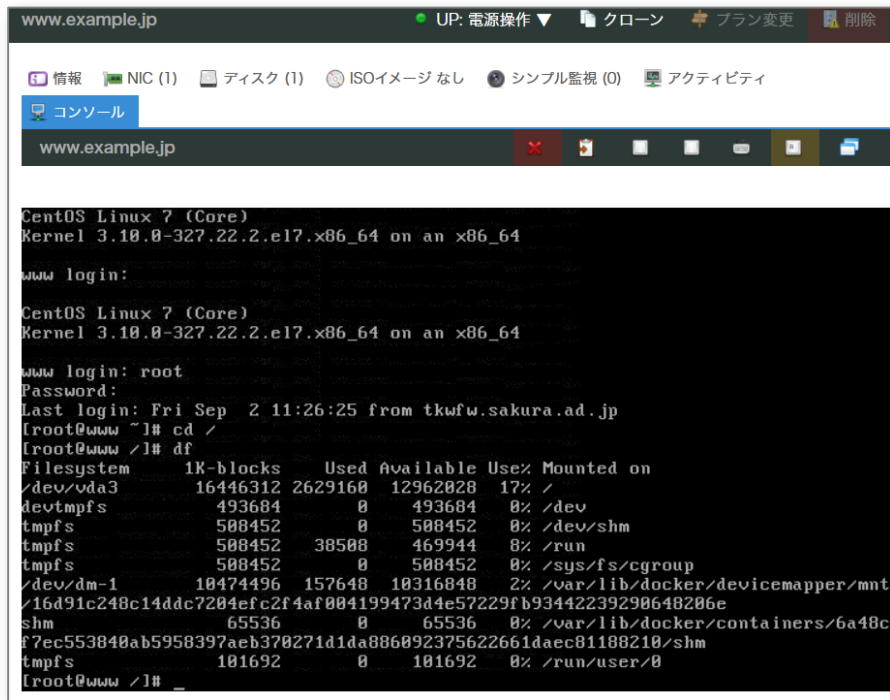
 [詳細ページを開く](#)



• リモートスクリーン機能

コントロールパネル上から、サーバの
コンソールにアクセスできます。
SSHでログインできない時など、
状況の確認や作業のために活用できます。

 [詳細ページを開く](#)



The screenshot shows a web browser window with the address bar at 'www.example.jp'. The page title is 'www.example.jp'. Below the browser window, a terminal window displays the following text:

```
CentOS Linux 7 (Core)
Kernel 3.10.0-327.22.2.el7.x86_64 on an x86_64

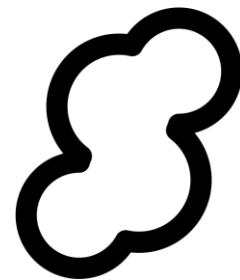
www login:

CentOS Linux 7 (Core)
Kernel 3.10.0-327.22.2.el7.x86_64 on an x86_64

www login: root
Password:
Last login: Fri Sep  2 11:26:25 from tkfw.sakura.ad.jp
[root@www ~]# cd /
[root@www /]# df
Filesystem      1K-blocks    Used Available Use% Mounted on
/dev/vda3        16446312 2629160  12962028  17% /
devtmpfs         493684      0    493684    0% /dev
tmpfs            508452      0    508452    0% /dev/shm
tmpfs            508452    38508  469944    8% /run
tmpfs            508452      0    508452    0% /sys/fs/cgroup
/dev/dm-1        10474496  157648  10316848  2% /var/lib/docker/devicemapper/mnt
/16d91c248c14ddc7204efc2f4af004199473d4e57229fb93442239290648206e
shm              65536      0    65536    0% /var/lib/docker/containers/6a48c
f7ec553840ab5958397aeb370271d1da886092375622661daec81188210/shm
tmpfs            101692      0    101692    0% /run/user/0
[root@www /]#
```

さくらのクラウドの料金

- ✓ 初期費用ゼロ
- ✓ 課金は使用リソース単位

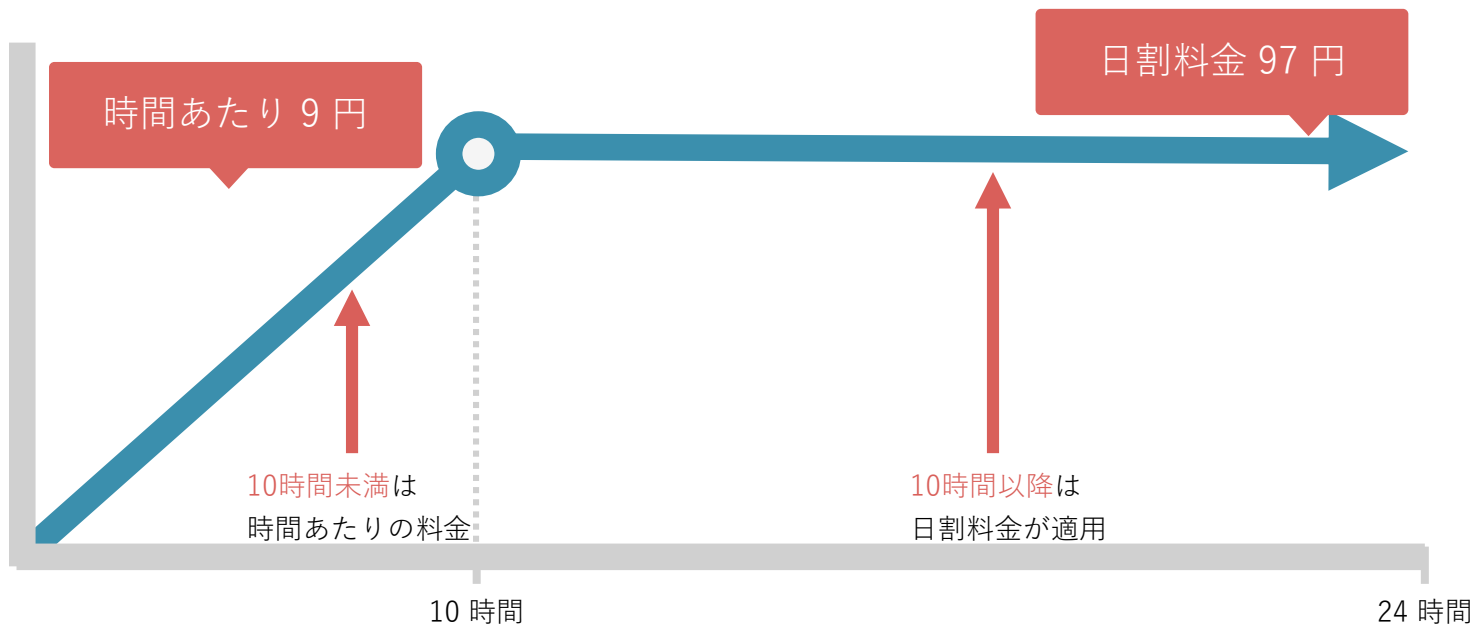


さくらのクラウド
sakuracloud



• 初期費用ゼロ、1日10時間以上は一定料金

- (例) 石狩リージョン、1CPU、1GBメモリ、20GB SSD の場合

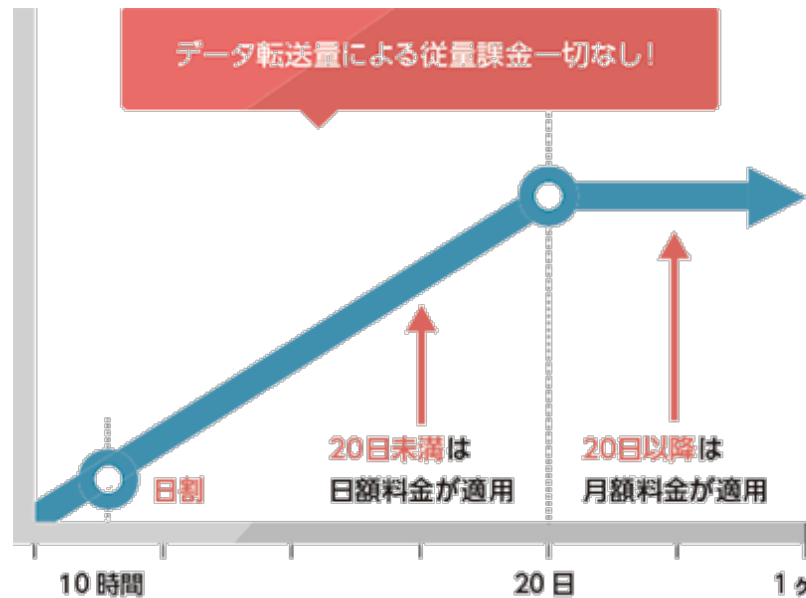
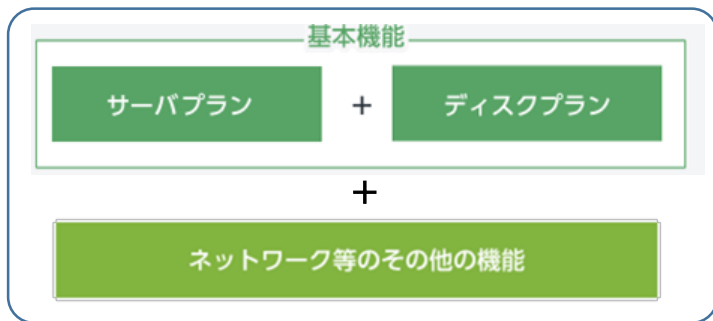


• 初期費用ゼロ、リソース単位のシンプルな料金体系

- ご利用開始から20日までは「日割り料金」、以降は「月額料金」が自動適用
- サーバの電源停止時は課金対象外（2017年3月～）

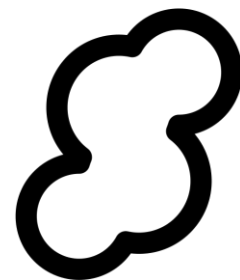
• 料金の考え方

- サーバとディスクの基本機能と、
アプライアンスで構成



さくらのクラウドの資料

- ✓ 使い方を知るには
- ✓ 資料カタログ



さくらのクラウド
sakuracloud

- ヘルプ情報は**さくらのサポート情報**をご利用ください
<https://help.sakura.ad.jp/>



- 最新情報や詳細は**さくらのクラウドニュース**
<http://cloud-news.sakura.ad.jp/>
- 「あのページどこ？」は**さくらのクラウドリファレンス**
<http://cloud-news.sakura.ad.jp/references/>

スライドシェア

• SlideShareのさくらインターネットアカウント



Follow

http://www.slideshare.net/sakura_pr/

ウェブアクセラレータ紹介資料

SAKURA Internet さくらのクラウド

No.1 概要 No.2 機能と仕様 No.3 設定手順 No.4 料金 No.5 リアルンス

さくらのクラウド ウェブアクセラレータ

Ver1.1 (2016年10月3日版) **正式サービス版**

<http://www.sakura.ad.jp/>

DATE	COMPANY	SERVICE	VERSION
2016/10/3	さくらインターネット株式会社	さくらのクラウド	1.1

シンプル監視アプライアンス導入ガイド

SAKURA Internet さくらのクラウド

No.1 概要 No.2 機能と仕様 No.3 設定手順 No.4 料金 No.5 リアルンス

さくらのクラウド シンプル監視

Ver1.00 (2016年8月26日版)

<http://www.sakura.ad.jp/>

DATE	COMPANY	SERVICE	VERSION
2016/8/26	さくらインターネット株式会社	さくらのクラウド	1.00

さくらのクラウドの
ハンズオン

(1) コントロールパネルにログインしてみよう



(2) サーバを作成してみよう



(3) セットアップの完了を確認しよう



コントロールパネルに
ログインしてみよう



サービスサイト > さくらのクラウド TOP

目的から探す

- 「さくらのクラウド」で検索し、サービスのWebサイトを表示します
 - URLは <http://cloud.sakura.ad.jp/> です
- サイトの上部にある「コントロールパネルログイン」をクリックします

SAKURA Internet さくらのクラウド ホーム

さくらインターネット会員として
ログイン:

[新規登録はこちら](#) [会員IDを忘れた](#) [パスワードを忘れた](#)

会員IDを保存

さくらのクラウドユーザとして
ログイン:

@


ユーザコードと会員IDを保存


ユーザコード・パスワードが分からない場合はさくらインターネット会員としてログインするか、ユーザの管理者にお問い合わせください。

個人情報保護ポリシー 約款 © 2016 SAKURA Internet Inc.

「さくらのクラウドユーザとしてログイン:」に、ユーザコード、
会員ID、パスワードを入力します



さくらのクラウド ホーム:  サービス アカウント ユーザ 2段階認証

 現在のアカウント: root (横田 真俊) ▼

管理するサービスを選択してください

さくらのクラウド (IaaS)

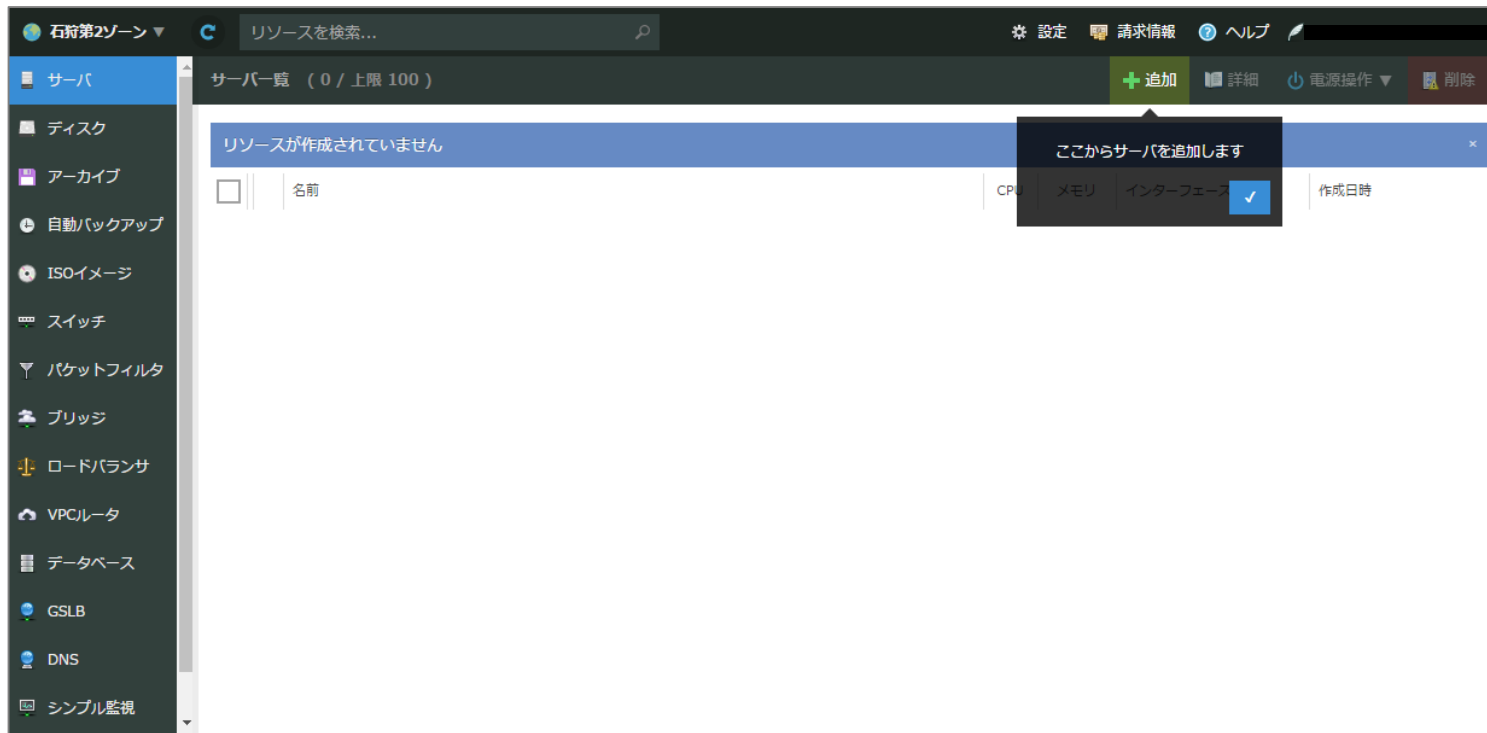
オブジェクトストレージ

グローバル

カタログ

シンプル監視

ログインできたら、このような画面が表示されますので、
[さくらのクラウド (IaaS)] をクリックしてください



[さくらのクラウド (IaaS)]をクリックすると、さくらのクラウドの管理画面が表示されます

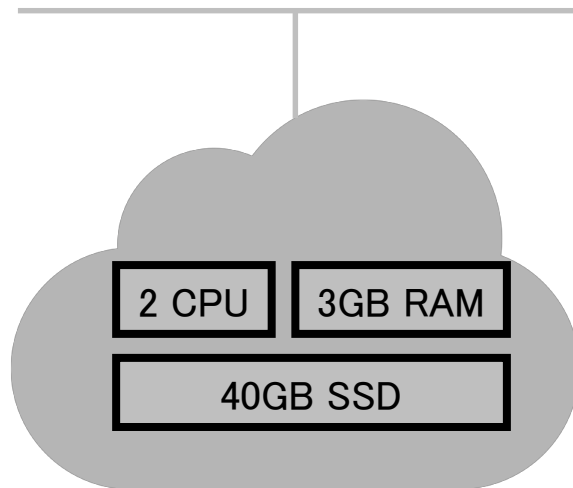


スタートアップ
スクリプトを使って
サーバを作成してみよう



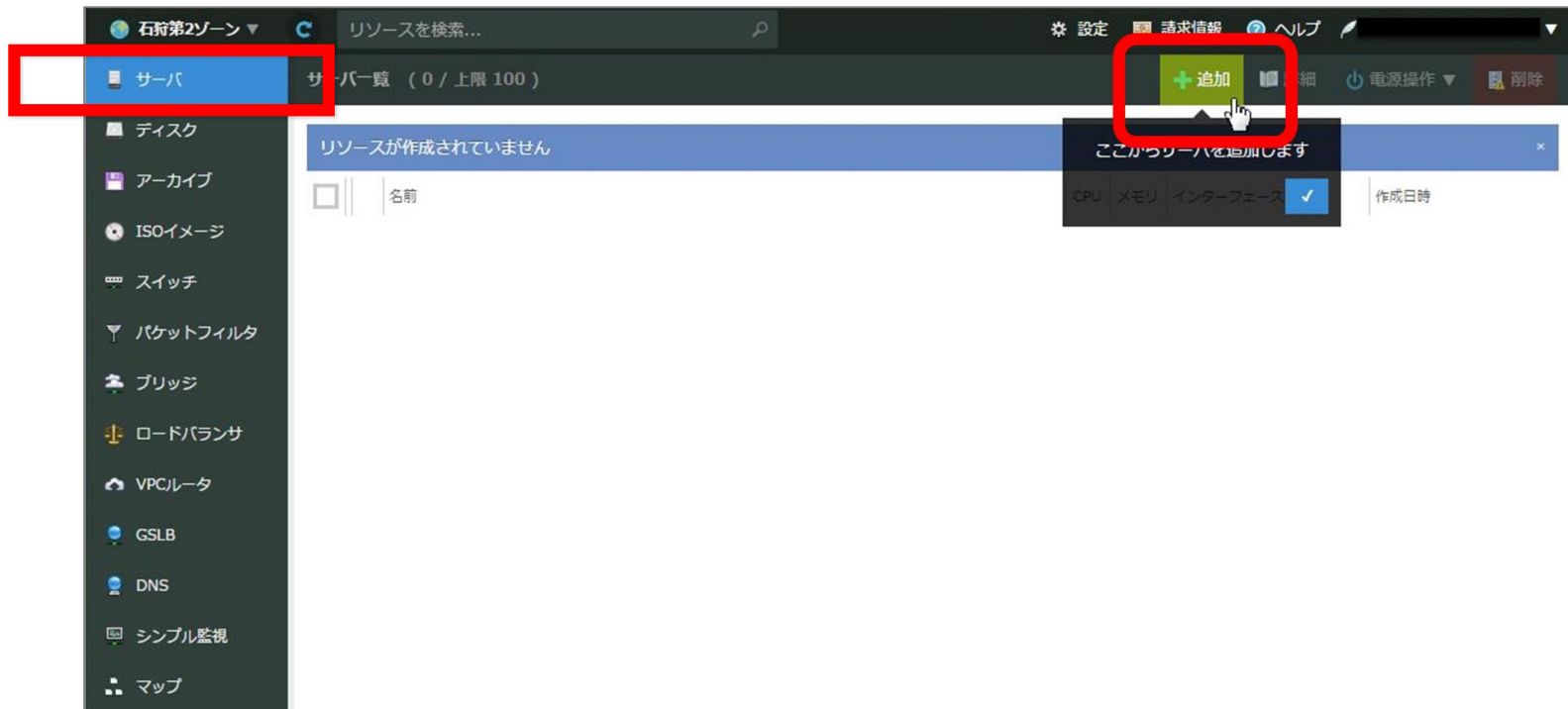
- スタートアップスクリプトは、サーバを作成する際にシェルスクリプトを実行する機能です。
- これを使うと、例えばこんなことができます。
 - 必要なアプリケーションがインストール済みのサーバを作る
 - 多数のユーザを登録し、起動直後にログインできるようにする
 - サーバ内の各種設定を自動的に行う
- 当社にて公開しているスタートアップスクリプトの例
 - LAMP(Apache + MySQL + PHP), WordPress, Redmine, Ruby on Rails など
- 自分で作成したスクリプトを使うこともできます。

さくらのクラウド 共有セグメント
100Mbps ベストエフォート



シラサギのスタートアップスクリプトを使って
サーバを作成してみましょう

CPU 2コア / メモリ 3GB / ディスク SSD 40GB / NIC 1個 / CentOS 7.x



メインメニューより「サーバ」をクリックします。
その後「追加」をクリックするとサーバ作成画面に移動します。

サーバ追加

設定 請求情報 ヘルプ

シンプルモード キャンセル 作成

ディスクイメージを選択*

Unix / Linux Windows パッケージ マイアーカイブ マイディスク

 CentOS 6.8 64bit	 Ubuntu Server	 Debian GNU/Linux	 FreeBSD	 CoreOS	 VyOS
-------------------------	-------------------	----------------------	-------------	------------	----------

管理ユーザ名は「root」です。
サーバ作成後、rootユーザでログインしてください。

サーバプランを選択

¥1,522/月 ¥76/日 ¥7/時 1 GB / 1 仮想コア	¥3,240/月 ¥162/日 ¥16/時 2 GB / 2 仮想コア	¥4,860/月 ¥243/日 ¥23/時 4 GB / 2 仮想コア	¥8,100/月 ¥405/日 ¥39/時 4 GB / 4 仮想コア	¥11,340/月 ¥567/日 ¥56/時 8 GB / 4 仮想コア
---	---	---	---	--

全てのアイテムから選択...

スタートアップスクリプトを利用する場合は
右上の【シンプルモード】のチェックを外します。

1. サーバプラン

仮想コア

2 3 4 5 6 8 10 12

メモリ

2GB 3GB 4GB 5GB 6GB

サーバプラン一覧から選択

• プラン/2Core-3GBが選択されました

「サーバプラン」では仮想サーバに割り当てるCPUとメモリ量を指定します。
仮想コアは【2】を、メモリは【3GB】を、それぞれ選択します。

2. ディスク

新規ディスクを作成 既存ディスクを接続 ディスクレス (なし)

ディスクプラン

SSDプラン 標準プラン

ディスクソース

アーカイブ マイアーカイブ マイディスクをコピー プ...

さくらにて用意した初期設定済みOSイメージはアーカイブとして提供されています

アーカイブ選択

CentOS 7.3 (1611) 64bit #112900084256

管理ユーザ名は「root」です。
サーバ作成後、rootユーザでログインしてください。
初期設定・パッケージ情報等、リリースノートは次のURLを参照してください。
https://cloud-news.sakura.ad.jp/public_archive_iso/centos73-releasenote/

全サイズ対応：選択されたディスクプランに合わせてパーティションサイズが最適化

「ディスク」では使用するディスクの種類やサイズ、インストールイメージを選択します。アーカイブとして【CentOS 7.x 64bit】を選択し、他はデフォルトとします。

2. ディスク

管理ユーザ名は「root」です。
サーバ作成後、rootユーザでログインしてください。
初期設定・パッケージ情報等、リリースノートは次のURLを参
https://cloud-news.sakura.ad.jp/public_archive_iso/cen

全サイズ対応：選択されたディスクプランに合わせてパーティ

ディスクサイズ

40GB ▼

別のストレージに收容する

指定されたディスクとは別のストレージにディスクを作成します

準仮想化 モードを使う (Virtio)

有効にすると、ディスクアクセスが高速になります。別途ドライ

ディスクサイズ
として【40GB】
を選択し、他は
デフォルトとし
ます。

3. NIC

インターネットに接続 スイッチに接続 切断

NICは、後からも追加・変更することができます

インターネットに接続

1IP 共有セグメント / 100Mbps ベストエフォート ▼

準仮想化 モードを使う (Virtio)

有効にすると、@virtio-net-pciタグ が設定され、高速に通信できるようになります。別途ドライバが必要になる場合があります。

▼ パケットフィルタ選択

- ▼

「NIC」ではネットワークに関する設定を指定します。
今回はすべてデフォルトの値を使用しますので変更は不要です。

ディスクの修正をする

ホスト名、パスワード、公開鍵の他、インターフェース設定に関するディスク内容が修正されます。※一部非対応の構成・OSがあります

管理ユーザのパスワード

.....

• パスワード強度：強い

.....

ホスト名

test

サーバを一括作成した場合は、ホスト名、リソース名の後ろに連番が付与されます（例：hostname-01, hostname-02...）

公開鍵

なし 入力 選択

🔑 4. ディスクの修正

「ディスクの修正」ではOSに関する設定値を指定します。
管理ユーザのパスワードおよびホスト名は任意の値を入力します。
公開鍵は今回使用しないためデフォルトの【なし】を指定します。

4. ディスクの修正

スタートアップスクリプト

なし shell yaml_cloud_config

詳細は[技術仕様](#)をご確認ください

配置する スタートアップスクリプト

[public] SHIRASAGI #112900597554

- Ruby、Ruby on Rails、MongoDBで動作する中・大規模サイト向けCMSであるシラスagi オプションの「ドメイン名」を設定すると、ブラウザで "http://example.jp/" にアクセスするとシラスagiが表示されるようにシラスagi example.jpの部分は、ご利用のドメインに応じて適時変更してください。

サーバ作成後、Webブラウザでシラスagiの管理画面にアクセスしてください。

http://IPアドレス:3000/.mypage

初期ID/パスワードは下記URLを参照してください。


http://www.ss-proj.org/download/demo.html

※ このマクロは CentOS 7 X でのみ動作します。

スタートアップスクリプト オプション

ドメイン名

スタートアップスクリプトの種類として【shell】を選び、配置するスタートアップスクリプトとして【SHIRASAGI】を選択します。他はデフォルトとします。

 5. シンプル監視

シンプル監視を有効にする

作成するサーバにシンプル監視を適用します。無料をご利用いただけます。

「シンプル監視」はさくらのクラウドで提供する
死活監視のサービスです。
今回は使用しないため、チェックなし(デフォルトのまま)で進めます。

6. サーバの情報

名前

test

サーバを一括作成した場合は、ホスト名、リソース名の後ろに連番が付与されます (例: hostname-01, hostname-02...)

説明

1~512文字

タグ

...

アイコン

- ▼

「サーバの情報」は、コントロールパネル上で管理するための情報を記述する項目です。
「名前」の項目に、判別がつくような任意の名称を入力します。

7. その他のオプション

仮想サーバ上のキーボードをUS配列として設定する* (@keyboard-usタグ)

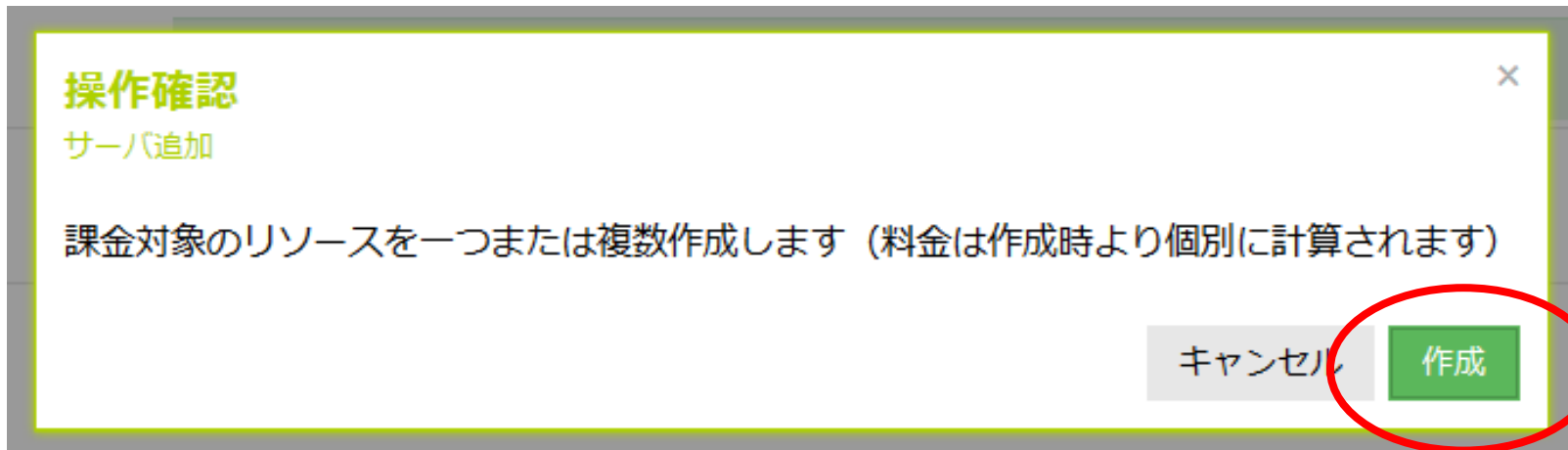
*: 仮想サーバ上の設定に合わせてください

作成後すぐに起動

作成数 * 1

作成

「その他のオプション」および「作成数」は
デフォルトの値を使用します。
内容を確認し、問題がなければ【作成】をクリックします。



「操作確認」のダイアログが表示されます。
問題なければ「作成」をクリックします。



サーバ追加 ×

名前	メソッド	リソース	ステータス
サーバ: 作成	POST	cloud/1.1/server	✓ 成功
ディスク: 作成	POST	cloud/1.1/disk	📄 要求
ディスク: 準備完了を待機	GET	cloud/1.1/disk/:diskId	🕒 待機中
ディスクの修正	PUT	cloud/1.1/disk/:diskId/config	🕒 待機中
すぐに起動	PUT	cloud/1.1/server/1128001229	🕒 待機中

中断 閉じる

「作成」をクリックすると上記のダイアログが出てきます。
ステータスがすべて成功になるとサーバが作成されます。



**セットアップの
完了を確認しよう**

石狩第2ゾーン リソースを検索...

サーバ ディスク アーカイブ ISOイメージ スイッチ パケットフィルタ

サーバ一覧 (1 / 上限 100) + 追加 詳細 電源操作 削除

名前	CPU	メモリ	インターフェース	作成日時
test @virtio-net-pci	1	1GB	153.127. [redacted]	2016/06/22 22:00

ステータス: 起動 停止 準備中

サーバの作成が完了すると、サーバー一覧画面に表示されます。
サーバを選択して「詳細」をクリックするか、
サーバをダブルクリックすると、サーバ情報が表示されます。

angelhack

● UP: 電源操作 ▼ 📄 クローン 🛠️ プラン変更 🗑️ 削除

📁 情報 🖨️ NIC (1) 📀 ディスク (1) 🕒 ISOイメージなし 🕒 シンプル監視 (0) 🖥️ アクティビティ 🖥️ コンソール

🆔 リソース ID	112 [REDACTED]
👤 名前	angelhack
🏷️ タグ	@virtio-net-pci
🖼️ アイコン	🌈 CentOS
🌱 プラン	プラン/1Core-1GB
📱 ステータス	UP
✅ 有効状態	利用可能
📅 作成日時	2017/04/03 14:56:24 (7日前)
📅 修正日時	2017/04/03 14:57:26 (7日前)
🕒 状態変更日時	2017/04/03 14:57:26 (7日前) down → up

サーバ情報画面には、サーバのスペックや状態が表示されます。



```
ss1000
UP: 電源操作  クローン  プラン変更  削除
情報  NIC (1)  ディスク (1)  ISOイメージなし  シンプル監視 (0)  アクティビティ  コンソール
ss1000  リモートスクリーンに接続  Ctrl+Alt+Del  ポップアップ

[ OK ] Started Hostname Service.
[ 3.739552] IPv6: ADDRCONF(NETDEV_UP): eth0: link is not ready
[ 3.804128] bridge: automatic filtering via arp/ip/ip6tables has been deprecated. Update your scripts to load br_netfilter if you need this.
[ 3.826542] Netfilter messages via NETLINK v0.30.
[ 3.831805] ip_set: protocol 6
[ OK ] Started Network Manager Wait Online.
Starting LSB: Bring up/down networking...
[ OK ] Started LSB: Bring up/down networking.
[ OK ] Reached target Network.
Starting Postfix Mail Transport Agent...
Starting Fail2Ban Service...
Starting Dynamic System Tuning Daemon...
Starting /etc/rc.d/rc.local Compatibility...
Starting OpenSSH server daemon...
Starting System Logging Service...
[ OK ] Reached target Network is Online.
[ OK ] Started OpenSSH server daemon.
[ OK ] Started System Logging Service.
[ OK ] Started Fail2Ban Service.
[ OK ] Started Dynamic System Tuning Daemon.
[ OK ] Started Postfix Mail Transport Agent.
Starting High-performance, schema-free document-oriented database...
[ OK ] Started High-performance, schema-free document-oriented database.
```

サーバ起動後もシラサギのセットアップが続いていることがあります。
サーバにログインして進捗を確認しましょう。



ss1000

UP: 電源操作 ▼ クローン プラン変更 削除

情報 NIC (1) ディスク (1) ISOイメージ なし シンプル監視 (0) アクティビティ コンソール

このリージョンの推奨ネームサーバ: 133.242.0.3, 133.242.0.4

#	接続	IPv4アドレス	ホスト名	ゲートウェイ	ネットワーク	帯域幅	パケットフィルタ
0	共有セグメント インターネット	153. [REDACTED]	未割り当て	153. [REDACTED]	153.1 [REDACTED]	100Mbps	未割当

- 詳細表示
- 接続を編集
- パケットフィルタを編集
- ホスト名逆引きを編集
- IPv4アドレスをコピー
- 削除

追加

サーバ情報画面から【NIC】を選択すると
インターフェース情報が表示されます。
共有セグメントの行を右クリックし【IPv4アドレスをコピー】を
選択すると、サーバのIPv4アドレスがコピーされます。

Tera Term: 新しい接続

TCP/IP

ホスト(T): 153.127

ヒストリ(O)

サービス: Telnet TCPポート#(P): 22

SSH SSHバージョン(V): SSH2

その他 プロトコル(C): UNSPEC

シリアル(E) ポート(R): COM1: 通信ポート (COM1)

OK キャンセル ヘルプ(H)

SSH認証

ログイン中: 133.242.225.162

認証が必要です

ユーザ名(N): root

パスワード(P): ●●●●●●●●●●

プレインパスワードを使う(L)

RSA/DSA/ECDSA/ED25519鍵を使う 秘密鍵(K):

rhosts(SSH)を使う ローカルユーザ名(L):

チャレンジレスポンス認証を使う(キーボードインタラクティブ)(C)

Pageantを使う

OK 接続先(D)

セキュリティ警告

known hostsリストにサーバ「133.242.225.162」のエントリはありません。悪意を持ったホストが、接続しようとしているサーバのふりをしてい
る可能性もありますので、十分注意してください！

known hostsリストのこのホストを追加して続行すると、次回からの
警告は出なくなります。

サーバ側のホスト鍵指紋
鍵指紋ハッシュアルゴリズム: MD5 SHA256

[RSA 2048]

[SHA256]

このホストをknown hostsリストに追加する(A)

続行(C) 接続先(D)

コピーしたIPアドレスを使って、ターミナルソフトでログインします。
Windowsの場合、TeraTermでサーバのIPアドレスへ接続します。
Macの場合、ターミナルから【ssh root@サーバのIPアドレス】で
接続します。



```
# tail -f /root/.sacloud-api/notes/112900597554.log
```

```
.....
```

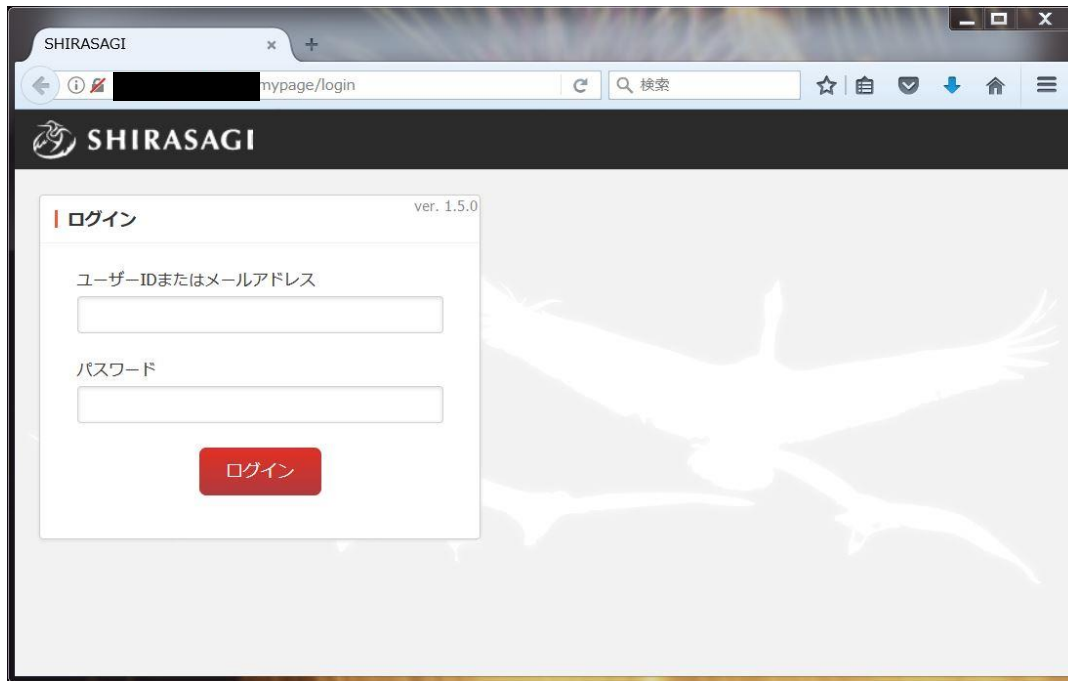
```
patching file policy.xml
```

```
success
```

```
success
```

```
(exit code: 0)
```

スタートアップスクリプトのログは下記のファイルに記録されます。
/root/.sacloud-api/notes/スクリプトのリソースID.log
このファイルをtailコマンドで表示すると進捗がわかります。
(exit code: 0) が出力されたらセットアップが正常に完了しています。



ブラウザを起動して
【<http://サーバのIPアドレス/.mypage>】にアクセスします。
シラサギのログイン画面が表示されたら正常に動作しています。



以上でシラサギ開発環境の
準備ができました。
引き続きシラサギハンズオンを
お楽しみください！

最後に



「新米サーバ/インフラ担当者のための 仮想サーバ/クラウド技術の常識」

著者：鷺北 賢 / 出版社：ソシム

- さくらのクラウドを使ったシステム構築方法を解説した本です
- 初歩的な構成から複雑な構成まで順を追って勉強できます
- 著者は「さくらのクラウド」の開発責任者です



さくらインターネットでは、「さくらクラブ」としてハンズオンなどのイベントをとともに開催いただける仲間（部員）を募集しています。（テーマはクラウドに限らず、VPSやIoT、スタートアップ系ネタでもOK!）

ご興味があれば、Come and join us & Feel free to contact me!

連絡先 : sakura-club@sakura.ad.jp

紹介スライド : <http://www.slideshare.net/MasayaHayashi/lt20151224>
「さくらクラブ紹介 slideshare」で検索

そこに、さくら